

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	エコアクション21を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	年間の環境活動レポート及び、月単位での活動情報を全社員に開示して、意識付けを行っている。												12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	再生可能エネルギー利用を積極的に取り入れている。							7.2						13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	グリーン購入を優先的に取り組んでいる。												12.2	13	14	15			
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	社内規定に基づき、全社員に周知徹底を図っている。																16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	第三者から見て不透明、不公正な取引に関与しないように徹底している。																16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	自社、審査先・指導先の組織の個人情報を保護している。								8.2	8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報の重要性を十分に認識し、管理を厳格に運用し、情報漏洩のないよう取り組んでいる。																	16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	自社事業での取り扱い無し。																	16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先と対話を通じて人権侵害防止等の取組状況を確認し、委託仕様書、約款、セキュリティマニュアル等も通して、認識の共有に取り組んでいる。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISOの内部監査と外部監査を行うことで、安全性の確保を取っている。			3.9										12.4					
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISOの審査で品質マネジメントシステムについての審査を行っています。											9								
30	製品・サービス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	水や大気を排出している企業へ問題の無い排出ができているのか、提案をしている。						6						12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	社会課題の一つである環境汚染問題として、水質検査の提案を行い、問題のない排出を呼びかける。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																													
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	エコアクションの内容で、会社周辺のゴミ拾いを年2回実施している。				4								9			11	12			14	15			17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域主催の花火大会、マラソン大会等に協賛している。				4												11					14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地元企業との取引を心がけている。												8	9				11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	各棟ごとに掲示してあります。													8	9											17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	当社社内規定にて総務課でまとめてあり、自由に閲覧が可能な状況としている。																									16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	組織図において、実施事項を明確にしています																									16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	利害関係者からの問い合わせについては、迅速、適切に対応しています																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	ISOに基づくリスクマネジメントを実施。																									16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	エコアクションを取得するにあたり、環境への影響問題を社員全員に共有している。																									16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	ISOに基づくリスクマネジメントを実施。															9			11		13 13.1				16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	ISOに基づくリスクマネジメントを実施。													8	9											17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）